句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-53

動物の 出てくる ことわざ

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) さる　(2) ねこ　(3) 馬　(4) 犬　(5) たか
- 2　(6) ㋑ 名人でも 失敗する ことが ある
  (7) ㋐ ねうちの 分からない 人に よい物を あげても 役に立たない
  (8) ㋑ 力の ある 人は、それを 見せびらかさない

みてあげる ところ

- 馬の 耳に 念仏は「いくら 言っても ききめが ない」、犬も 歩けば 棒に 当たるは「出歩くと 思わぬ 目に あう（よい ことにも 悪い ことにも 使う）」という 意味です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

ことわざの 意味

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㋖（がまん強く 続ければ、いつか 成功する）
  (2) ㋗（急ぐ ときほど、安全で 確かな 方法を とる ほうが よい）
  (3) ㋐（見た目の 美しさより、実際に 役立つ ものを 選ぶ）
  (4) ㋒（小さな ものも、積み重なると 大きな ものに なる）
  (5) ㋔（早起きを すると、何か よい ことが ある）
  (6) ㋕（何度 聞くより、一度 見る ほうが よく 分かる）
  (7) ㋑（もめごとの 後は、かえって 前より よい 状態に なる）
  (8) ㋓（よいと 思った ことは、すぐに 行う ほうが よい）

みてあげる ところ

- 一つずつ 線で つなぐように 考えると、残った ものも 決めやすく なります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

似た意味の ことわざ

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㊓（かっぱの 川流れ）　(2) ㊁（ぶたに 真珠（しんじゅ））
  (3) ㊂（犬に 論（ろん）語）　(4) ㊄（名を 捨（す）てて 実を 取る）
  (5) ㊀（念には 念を 入れよ）　(6) ㊃（弱り目に たたり目）
  (7) ㊀（せいては 事を 仕損じる）

みてあげる ところ

- 1 名人でも 失敗する／2 ねうちが 分からない／3 言っても ききめが ない／4 見た目より 実際の 得を とる／5 とても 用心深い／6 悪い ことが 重なる／7 あわてると 失敗する、という 意味です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

反対の意味の ことわざ

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

教えが 反対の
組を さがそう



こたえ

- 1　(1) ㋑（下手の 横好き）　(2) ㋓（急がば 回れ）　(3) ㋒（三度目の 正直）
  (4) ㋐（残り物には 福が ある）　(5) ㋕（旅の はじは かきすて）
  (6) ㋖（とびが たかを 生む）　(7) ㋔（当たって くだけろ）

みてあげる ところ

- たとえば 3は「同じ ことが また 起こる」と「三度目には うまく いく」、6は「子は 親に 似る」と「平凡な 親から すぐれた 子が 生まれる」が 反対に なって います。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-57

体の 言葉の 慣用句（顔・目・耳）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

体の 動きを
思いうかべよう



こたえ

- 1　(1) 顔　(2) 目　(3) 耳　(4) 顔　(5) 目　(6) 耳　(7) 顔　(8) 目　(9) 耳

みてあげる ところ

- 顔は 1・4・7、目は 2・5・8、耳は 3・6・9です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-58

体の 言葉の 慣用句（手・足・ロ）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

意味を 読んで 考えよう



こたえ

- 1　(1) 手　(2) 足　(3) ロ　(4) 手　(5) 足　(6) ロ　(7) 手　(8) 足　(9) ロ

みてあげる ところ

- 手は 1・4・7、足は 2・5・8、ロは 3・6・9です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-59

動物や 植物の 慣用句

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ねこ　(2) すずめ　(3) ねこ　(4) はち　(5) 竹　(6) うり　(7) 馬　(8) 葉

みてあげる ところ

- ねこは 1と 3に 入ります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-60

慣用句を 文に 使おう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㋐ 耳に たこが できた　(2) ㋑ ねこの 手も かりたい　(3) ㋐ ロが かたい
  (4) ㋒ 目を 丸く した　(5) ㋑ 馬が 合う　(6) ㋐ 足が 出た
  (7) ㋐ 手に あせを にぎって　(8) ㋐ 顔から 火が 出る

みてあげる ところ

- 選んだ 慣用句を 文に 入れて 読み、意味が 通るか 声に 出して 確かめると よいです。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

故事成語

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1

  (1) ㋒（どんな たても つき通す ほこと、どんな ほこも 防ぐ たてを 売ろうと した 人の 話）

  (2) ㋔（戦いで 五十歩 にげた 兵が、百歩 にげた 兵を 笑った 話）

  (3) ㋑（へびの 絵を 早く かき終えた 人が、足まで かき足して 負けた 話）

  (4) ㋓（しぎと はまぐりが 争って いる 間に、漁師が 両方とも とった 話）

  (5) ㋐（詩の 一字を「おす」に するか「たたく」に するか、なやみ続けた 人の 話）

  (6) ㋕（川を 後ろに して 陣（じん）を しき、にげ道を なくして 戦った 話）

  (7) ㋖（天が 落ちて こないかと、ずっと 心配して いた 人の 話）

みてあげる ところ

- 意味: 矛盾＝つじつまが 合わない こと／五十歩百歩＝少しの ちがいで、どちらも あまり 変わらない こと／蛇足＝よけいな 付け足し／漁夫の利＝二人が 争う すきに、ほかの 人が 得を する こと／推敲＝文を 何度も 練り直す こと／背水の陣＝もう 後が ない 気持ちで 取り組む こと／杞憂＝しなくて よい 心配。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-62

故事成語を 文に 使おう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㋑ 矛盾（むじゅん）　(2) ㋒ 五十歩百歩　(3) ㋐ 蛇足（だそく）
  (4) ㋑ 漁夫の利　(5) ㋒ 推敲（すいこう）　(6) ㋐ 四面楚（そ）歌
  (7) ㋐ 背（はい）水の陣（じん）　(8) ㋐ 杞憂（きゆう）

みてあげる ところ

- 四面楚歌は「まわりが みんな 敵や 反対する 人ばかりで、味方が いない こと」です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-63

数字の 入った 四字じゅく語

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) 一・二　(2) 十・十　(3) 四・八　(4) 七・八　(5) 三・四　(6) 千・万　(7) 一・千　(8) 百・百

みてあげる ところ

- 読み: いっせきにちょう・じゅうにんといろ・しくはっく・しちてんはっき・さんかんしおん・せんさばんべつ・いちじつせんしゅう（いちにちせんしゅう）・ひゃっぱつひゃくちゅう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-64

四字じゅく語の 意味

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

漢字の 意味を
手がかりに



こたえ

- 1　(1) ㋑（自分の した ことの むくいを、自分が 受ける）
  (2) ㋔（言葉に しなくても、気持ちが 通じ合う）
  (3) ㋐（名前ばかりで、中身が ともなわない）
  (4) ㋒（本当か どうか、決めかねて 迷う）
  (5) ㋕（気を ゆるめると 思わぬ 失敗を する）
  (6) ㋓（すぐれた 人は、時間を かけて 力を つけ、後から 大きく 成功する）
  (7) ㋖（何人かの 人が、心を 一つに する）
  (8) ㋗（前置きを せず、すぐに 大事な ことに 入る）

みてあげる ところ

- 読み: じごうじとく・いしんでんしん・ゆうめいむじつ・はんしんはんぎ・ゆだんたいてき・たいきばんせい・いっしんどうたい・たんとうちょくにゅう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）